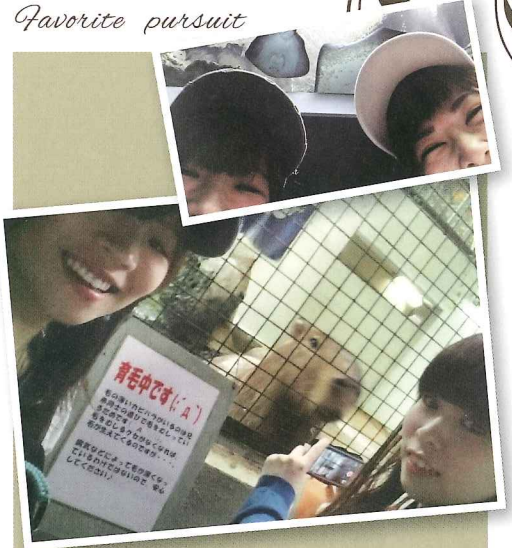


## Scenery of work



## Favorite pursuit



### 趣味は水族館・動物園巡り♪

動物とふれあうことが好きなので、  
仕事が休みの日には友達を誘って、水族館や  
動物園に出かけています。

楓さんが最もやりがいを感じるのは、生後3日までの子牛に哺乳瓶でミルクを与える仕事だそう。子牛といえども吸う力が強く、力が必要とされる大変な仕事だと言いますが、「一生懸命飲んでいる姿を見ると可愛くて仕方がありません」と楓さん。特に未熟児で生まれた子牛が大きく育つと、大きな喜びを感じるそうです。

## 牛の可愛さと豊かな自然が仕事の疲れを吹き飛ばす

群馬県で就農して良かったことを尋ねると、「空気が美味しくて、景色が綺麗なこと」と楓さん。標高が高い場所に位置する昭和村は、雄大な上信越の山々を臨み、夜になると満天の星空が広がります。楓さんは、仕事の行き帰りに見る景色に癒されているといいます。

もちろん、牧場での仕事は決して楽ではありません。搾乳を担当

する日は朝5時に仕事がスタート。夏は暑く、冬の寒さも厳しい中での仕事は大変だと感じることも多いそうですが、「朝が早い分、夜は早く帰れるので自由な時間が確保できます。何よりも牛たちの可愛さには変えられません」と楓さんは目を細めます。「牛ってふとした瞬間が面白いんです。人間みたいな咳をしたり、お尻を並べて餌を食べている姿が可愛かったり。お世話をしながら癒されています。たまに元気が良すぎて、うるさいなと思うこともあります(笑)」

これからも牛と向き合いながら、毎日の仕事を丁寧に、一つずつ積み重ねていきたい。そう話す楓さんの瞳はキラキラと輝いていました。



## 1日のスケジュール(通年)

